

AREC・Fiiプラザ 第131回リレー講演会

【経営・金融・ベンチャー分野】

■日時：平成24年2月16日（木） 15:00～18:00 ※終了後、交流会開催

■場所：AREC [上田市産学官連携支援施設] 4階

(上田市常田3-15-1 信州大学繊維学部内 Tel:0268-21-4377)

講演1

15:00～15:50

演題『中小企業支援の意義』

講師：中小企業庁 広報室 参事官補佐 楠木 真次 氏

概要 最近、私自身も周囲も「考える」ということをしなくなっている気がします。「なぜ日本には、中小企業が420万社も存在し、なぜ日本経済を支えるような存在なのでしょう」「なぜ中小企業への支援が必要なのでしょう」
昨年、東日本大震災は未曾有の災害でしたが、立ち直るために大切なのは、今、我々一人一人が、しっかり考え、できることをしっかりやり切ることだと思います。そうすれば、国も地域も企業も個人も震災前よりも必ず強くなれると思っています。本当に重要な年を迎えました。今回は、中小企業支援を柱に、皆さんと一緒に「考える」時間を共有できたらと思っています。

講演2

16:00～16:50

演題『国内モノづくり中小企業における海外市場参入戦略 — 日本、韓国、シンガポールのモノづくり中小企業の比較から』

講師：一般財団法人機械振興協会 経済研究所 研究員 山本 聡 氏

概要 近年、大企業の海外展開や国際競争力の低下、アジア企業の発展から、モノづくり中小企業は国内市場の縮小に直面している。本報告では「モノづくり中小企業はどうすれば海外市場参入＝海外企業から受注を獲得できるか」といった点を具体的に分析していく。積極的に海外需要を獲得し、事業継続を果たしている韓国、シンガポールの中小企業と比較分析しながら、「モノづくり中小企業は本来、国際化になじみやすい」、「海外顧客獲得のための情報収集・発信能力の構築方法」、「為替など海外取引リスクをどう回避するか」といったことを提示したい。なお、本報告では日本国内の先進事例だけではなく、韓国企業（三星電子サプライヤーの海外自動車市場参入）、シンガポール企業（航空機・医療機器市場参入）の豊富な事例も提示する。

休憩

講演3

17:00～17:50

演題『製造業40年からの転身 ～タイでの高級いちご栽培～』

講師：Victhai Technology (Thailand) Co.,Ltd. 会長 伊奈 一雄 氏

(元ミネベア取締役・元セイコーインスツルメント取締役)

概要 ものづくり製造業の最前線で約40年従事。日本のものづくりを巡る激動の時代の中で、タイへの長期駐在も経験しながら、ものづくり日本を長年牽引してきた。今は、製造業から転身し、タイで高級いちご栽培に取り組んでいる。現代のグローバル化の大波の中で、日本で残れるものづくりとは何か、日本の中小製造業が目指すべき方向について持論を紹介する。

交流会（参加費無料）

18:00～

●お申込先 AREC・Fiiプラザ事務局 宛

メール (mousikomi@arecplaza.jp) またはファックス (0268-21-4382) でお申し込みください。

第131回リレー講演会 参加申込書

(平成24年2月16日)

| | | | |
|---------|---------|--|--|
| 企業・機関名 | | | |
| 参加者名 | | | |
| 所属・役職 | 電話番号 | | |
| メールアドレス | ファックス番号 | | |

※ご記入いただいた個人情報(御社名、所属・役職、氏名)は受付名簿としてのみ使用し、他の用途には一切利用いたしません。